

■施策評価シート 5-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-①	施策名	文化財の調査と保護の推進

施策の概要
 数多くの貴重な歴史資産を次世代へ守り伝えるため、発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を進めます。また、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。

成果指標(単位)	文化財指定件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		95	96	96	97
実績値	94	94			

成果指標実績に対するコメント
 埋蔵文化財の発掘調査や各種文化財の保護助成事業等を継続して実施したものの、文化財指定件数は前年度と同数となった。市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を積極的に進めながら、守るべき文化財の指定を計画的に行っていく必要がある。

施策の達成度評価
 発掘調査の需要が多いものの、滞りなく調査事業を実施し遺跡の実態を適正に記録保持することができた。また、本市を代表する歴史資産である史跡草津宿本陣と史跡芦浦観音寺跡の整備について、計画的に事業進捗を図ることができた。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方
 重点事業である史跡整備については、関係者との調整を図りながら計画的に実施していく必要がある。また、依然として発掘調査の需要は続くものと思われることから、適正な調査事業を継続していくよう努める。文化財の指定や伝承者への支援についても関係機関と連携しながら取り組んでいく必要がある。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	歴史文化財課	○	調査件数が多いものの、試掘、本発掘調査ともに計画どおり実施でき、遺跡の実態を適正に記録保持することができた。
宅地開発等関連遺跡発掘調査事業	歴史文化財課	○	開発事業等に伴う発掘調査業務と発掘調査整理業務を進め、遺跡の実態を適正に記録保持することができた。
史跡草津宿本陣整備事業	歴史文化財課	○	史跡草津宿本陣整備基本計画を策定することができた結果、今後の整備計画の方向性を整理できた。
文化財保護助成事業	歴史文化財課	○	所有者に対し適正に保護助成を行うことで、文化財の保存管理、育成、活用を図ることができた。
史跡芦浦観音寺跡整備事業	歴史文化財課	○	史跡芦浦観音寺跡の整備基本設計を作成することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
歴史資料管理事業	歴史文化財課
文化財保護推進事業	歴史文化財課
未指定文化財調査事業	歴史文化財課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	歴史文化財課
文化財保護審議会運営事業	歴史文化財課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-②	施策名	歴史資産を活かしたまちづくり

<p>施策の概要</p> <p>ふるさと意識の醸成や観光振興など、歴史資産を効果的に活用するまちづくりを推進するため、「草津市文化財保存活用地域計画」に基づき、史跡や伝統芸能、歴史的建造物など地域に根差した文化財を活かした事業を展開します。</p>
--

成果指標(単位)	文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	90.0	93.0	96.0	100.0
実績値	87.0	78.8			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>歴史や文化財に関係する講座やワークショップを開催した結果、文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数の割合は、前年度に比べ減少した。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う参加への懸念が影響したものとする。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>コロナ禍でもオンラインによるワークショップを開催したり、講座開催の代替としてホームページ上に講座資料を公開したりするなど工夫しながら文化財の活用啓発を行うことできた。関係機関や地域と連携した事業展開の検討が必要である。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>草津市文化財保存活用地域計画に基づいた文化財の保存活用の取組を継続して推進する。また、短期計画(令和2年度から4年度)の評価分析を行い、中間見直し等の必要性の検討を進めていく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
文化財普及啓発事業	歴史文化財課	○	地道に啓発事業を実施したことで、歴史文化財への興味関心やふるさと意識の醸成につながった。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-③	施策名	歴史文化に親しむ機会の創出

<p>施策の概要</p> <p>地域で育まれた豊かな歴史文化の価値や魅力を、より広く、わかりやすく伝えるため、積極的に情報発信を行うとともに、より多くの市民に草津の歴史文化に触れ、親しむ機会を創出し、次世代へ継承します。</p>

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館の年間入館者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	34,500	35,500	36,500	37,500
実績値	12,454	18,544			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和3年8月27日から9月30日の間、新型コロナウイルス感染症の影響により休館したことや、全国各地に緊急事態宣言が長期間発出されたこともあり、入館者数が伸びず、令和2年度より増えたものの、目標値に届かなかった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、講座等の開催を一部中止するなど、積極的な事業展開を行うことはできなかったが、その分、昨年度よりHPやTwitter等による情報発信について、力を入れ、情報発信件数の増加に努めた。今後は、新型コロナウイルス感染症の状況に注視しながら、文化財保存活用地域計画を基に、事業展開を図っていく。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、文化財保存活用地域計画に基づき、地域と共同した取り組みを考える。また、引き続き、HPやTwitter等による情報発信を進めていく。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、目標としていた年間入館者数は下回ったが、草津の歴史文化の魅力発信に力を入れた結果、情報発信件数を増やせたため。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、目標としていた年間入館者数は下回ったが、草津の歴史文化の魅力発信に力を入れた結果、情報発信件数を増やせたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化・芸術の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	4  17 
施策番号	5-02-①	施策名	文化・芸術活動の推進

施策の概要

文化振興条例および計画に基づいて、多様な主体と連携し、地域の文化的資産を活用しながら各文化振興施策を展開し、市民の日々の創作活動の奨励と様々な発表・展示・鑑賞の機会と場の提供を図り、より一層の文化・芸術の振興に取り組みます。

成果指標(単位)	文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		21.4	21.6	21.8	22.0
実績値	21.2	21.8			

成果指標実績に対するコメント

新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、対策を講じながらできるかぎり事業を実施したことで、令和2年度と比較して実績値が向上したものと考える。

施策の達成度評価

新型コロナウイルス感染症の影響によって、アートフェスタくさつをはじめ、指定管理者による自主事業等の中止を余儀なくされた。しかし、市美術展覧会については市役所からキラリエくさつに会場を移して開催するなど、開催日等を変更しながら実施した事業もあり、積極的に文化の振興を図れた。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

引き続き感染症対策を施しながら、文化ホール指定管理者、各文化団体、アーティスト、事業者等と連携し、草津市文化振興計画に基づく各取組を実施する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、会期の変更と短縮を余儀なくされたものの、キラリエ草津において初めて開催し、市民に発表・鑑賞の機会を提供できた。
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部中止となった事業はあったものの、産官民の協働による文化振興に取り組むことができた。
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	○	青少年俳句大会やふるさと草津俳句会などの事業を実施し、市民が俳句に親しむ機会を提供できた。
文化ホール管理運営事業	生涯学習課	○	文化活動の拠点施設として、コロナ対策を講じながら指定管理者による適切な施設管理を行い、文化事業を展開できた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。